

月刊 あだづし

152号

今後の練習のご案内

3月6日 (日)	10:00 ~ 12:30
-------------	------------------

梅島地域学習センター
(エルソフィア)第一学習室

3月27日 (日)	12:00 ~ 15:00
--------------	------------------

千寿本町小学校 スリッパ持参

参加費:1000円 マスク着用

3月6日の練習

蔓延防止が3月6日まで延長となり、6日まで千寿本町小学校が使用できません。

場所と時間を変更し、梅島地域学習センターで10時~練習を行います。

春のふれあいコンサート

2022年4月10日(日)「春のふれあいコンサート」(西新井文化センター)当団も出演予定です。

出演団体数は22団体+春のふれあい合唱団の計23団体の出演予定で、あだちフレンズハーモニーは出演順序15番目。

出演時間 15:25~15:35の予定です。

本番前練習 13:20~13:40

場所 レクリエーションホール 3

2月の練習時から、参加費(2000円)を集めます。

陶山先生から

皆さん、お元気ですか?

少しずつ、春の気配が感じられますね。

ところで、82歳の母親が転んで手首を骨折しました。手をついた時に右手を骨折したそうです。

右手と言ったら利き手で、生活全てに影響しますよね。

僕の両親は飯能市で二人暮らしなのですが、母親が家事がほとんどできなくなりました。

ところで89歳の父親は、全く家事ができない(やらない、やろうという発想がない)人で

す。

「男子厨房に入らず」という言葉がありま

す。

今では想像もできない言葉です。僕も、家事はよくやる方だと思いますし、長男は僕以上に料理、掃除、洗濯をやっています。

でも、母親の母親、僕から言うとおばあちゃんは、母親が少しでも父親に家事をやらせると、

ものすごい剣幕で「男の人にそんなことやらせるものじゃない！」と言って叱っていましたが、父親方の祖父も、全く家事はやってませんでした。

というわけで、僕と僕の姉妹の3人が入れ替わり立ち替わり飯能に行って家事をやることになりました。

両親は一昨年飯能市に引っ越してくるまでは山口県にずっと住んでいました。

もし、山口県だったらどうだったでしょう。

そう考えると、母親は本当にタイミングの良い時に骨折してくれたものだと感心しています。

僕も料理、洗濯、掃除と頑張っていました。

ところで皆さんは骨折の治療のこと、ご存知ですか？昔はギブスで固定して一ヶ月半かかりましたし、今もその方法はあります。

でも最近の主流は手術だそうです。

アメリカの大統領選でトランプさんと争ったヒラリークリントンという方がいますが、この人は選挙中にやはり転んで手首を骨折しましたが、すぐ手術をして、翌日にはマイクを持っていたそうです。とにかく早く治るのが長所で、僕も医学の進歩には感心してしまいました。

というわけで一ヶ月半かかるどころ、一週間の入院で治りました。

みなさんもくれぐれもお気をつけてくださいね。

田辺先生から

皆さん、こんにちは。

まもなく3月。卒業シーズンですね。

高校三年生男子のお話。学校も違いそれぞれ接点がないのですが、高校三年男子3人ピアノを教えていました（います）。みんな小学生

からレッスンしていた生徒たち。

男子がよく高校三年までピアノ続いたなあと感じています。

年末に大学受験の為にレッスンやめたA君。

家では電子ピアノでヘッドホンをして練習していたから、お母様はずっと生徒の演奏を聴いていなかったようで、最後のレッスンでお母様に演奏を聴いてもらい、お母様涙目に。

4月から社会人として働くB君は、子供の頃はウルトラマンなどのヒーロー物の真似事ばかりしていた子供でした。4月以降もピアノレッスンは続けるようですが、今、学生生活も残りわずかということで、とても感傷的になっています。

子供の頃からなりたい職業があり、それに向けて4月から北海道の専門学校へ進学するC君。部活が忙しいとピアノをやめ、部活を引退するとまたレッスン再開という子で、小学生の頃は顔に油性マジックで落書きしたり、とにかくヤンチャだった子が、すっかり落ち着いて、長年思い続けていた職業に向けて・・・って熱意がすごいなあ。。。

で、あと1か月弱のレッスンですが、とてもいい仕上がりになりつつ、それが嬉しくもあり、寂しくもあり。でも若い子が成長していく姿ってよいものですね。彼らも希望も不安もいっぱいあるこの時期だと思いますが、よい人生を歩んでほしいなあと思いますし、私も彼らから刺激をもらいますね。

さて、春のふれあいコンサートまであと何回の練習？ しっかり歌い込みましょうね。

今日も姿勢とお腹などを意識して、頭も使って、気持ちよう声をだし、歌いましょう！

岩崎団長から

又まん延防止措置が3月6日まで延長され皆様もがっかりされていることと存じます。ぼやいていても何も変わらないので自分で目標をもって何か実行することにしました。

今は近所で目的をもって歩くことにした、まずは銭湯探しにした。

足立区内には30軒以上の銭湯があるが歩いてみると廃業した銭湯が今の処3軒あった、まだまだ廃業したところは増えるだろう。足立

区で最も古く由緒ある北千住の「大黒湯」も
廃業済みだ。今日歩いた所でも六月町の「高
砂湯」は一昨年12月末で廃業していた。後
継者がいなかったり、コスト的に無理とか廃
業理由は様々でしょうが寂しいことだ。

又土地を売り払いそこにマンションを建てその
中に納まった銭湯もあった。関原の「岡田
湯」だ。住所を訪ねても見当たらず2度目で
マンションの中と分かった。一度入浴した
が、午後早かったので高い天井はガラス張り
で日が差し込み明るい浴場が気に入った。我
が家からは自転車で10分以内行けるのもメ
リットだ。またこの浴場探しより前に近くで
見つけた五反野近くの「若松湯」は岩風呂の
漢方薬湯が素晴らしい。一度に5~6名は入れ
る広さがある。ここで長時間粘る人もいるよ
うだ。

足立区では月当り週一回は130円足せば入浴で
きる入浴証を高齢者に配布している、1枚使
えば350円は区の負担になる。

自転車かバスで行ける範囲での銭湯を探し
出来れば1回は入浴して特徴をみつけ良ければ

レパトリーに加えるつもりだ。

コロナ禍で遠くの温泉宿に行けない処を銭湯で
楽しむことで新たな可能性が開けたことがうれ
しい。

又旅行で外出が出来ない中ではパソコンやスマ
ホで情報を得て広く知識を得ることが出来る。

経済、日本の古代史や世界情勢など数多くの情
報が簡単に手に入る。多少カネはかかるが情報
の価値と比べれば安いものだ。

次回はそこから適当な情報を披露しようと思
う。

ホームページ

練習日、「月刊あだフレ」、今後の練習日、
音取り音源 (youtube) 等が載っています。
また練習日記には、その日に練習した内容が
載っています。復習に是非ご活用ください。

<http://adafre.web.fc2.com/index.html>

月刊あだフレ 第152号 2023. 2. 27.発行

